

資料 3

社会福祉法人の「地域における公益的な取組」
に関するアンケートの集計報告

保健福祉部 福祉政策課

(1)調査の目的

本市では、行政と地域住民、福祉や企業等の関係機関などが協働して地域福祉活動に取り組むことで、地域住民を地域全体で支える「地域共生社会」の実現を目指し、昨年4月を初年度とする第四次長野市地域福祉計画を策定した。

地域では、住民の高齢化や働き方の多様化、定年延長に伴う就業構造の変化等による役員の担い手不足などの課題から、住民同士の支え合い活動が困難な状況になりつつある。

一方、社会福祉法人に対しては、平成29年4月施行の改正社会福祉法により「地域における公益的な取組」の実施に関する責務規定が創設され、地域資源としての期待がますます高まっている。

こうした状況を踏まえ、地域福祉の推進に向けて、社会福祉法人と地域の協働による「地域における公益的な取組」の可能性に関して検討するに当たり、アンケートを実施する。

(2)調査対象

福祉監査室の監査対象の社会福祉法人 61法人

(3)調査方法

返信用封筒を同封した、質問票送付によるアンケート調査方式

(4)回答結果

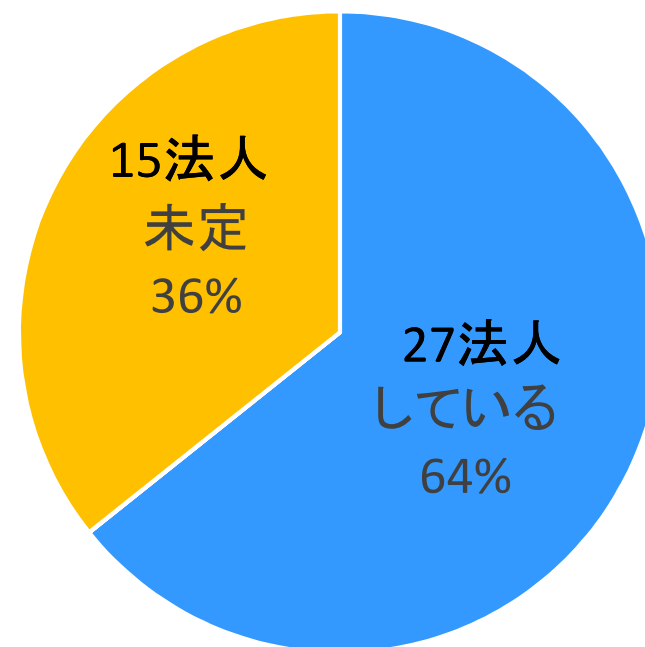
回答法人数 42法人

回答率 68.85%

Q1 貴法人における、「地域における公益的な取組」として、該当する項目に○をしてください。また、「取組をしている」「今後取組を行う予定」を選んだ場合は、具体的な取組及び施設名を、「未定」を選んだ場合は、理由を教えてください。

具体的な取組

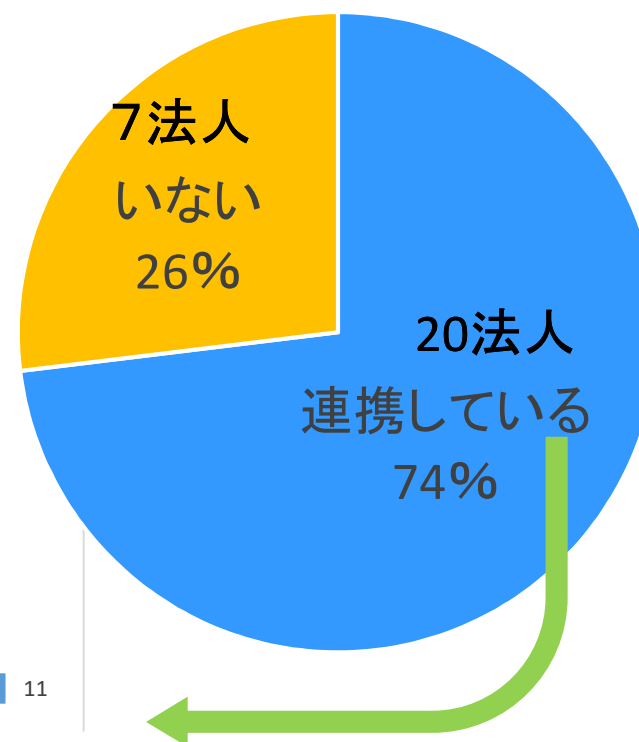
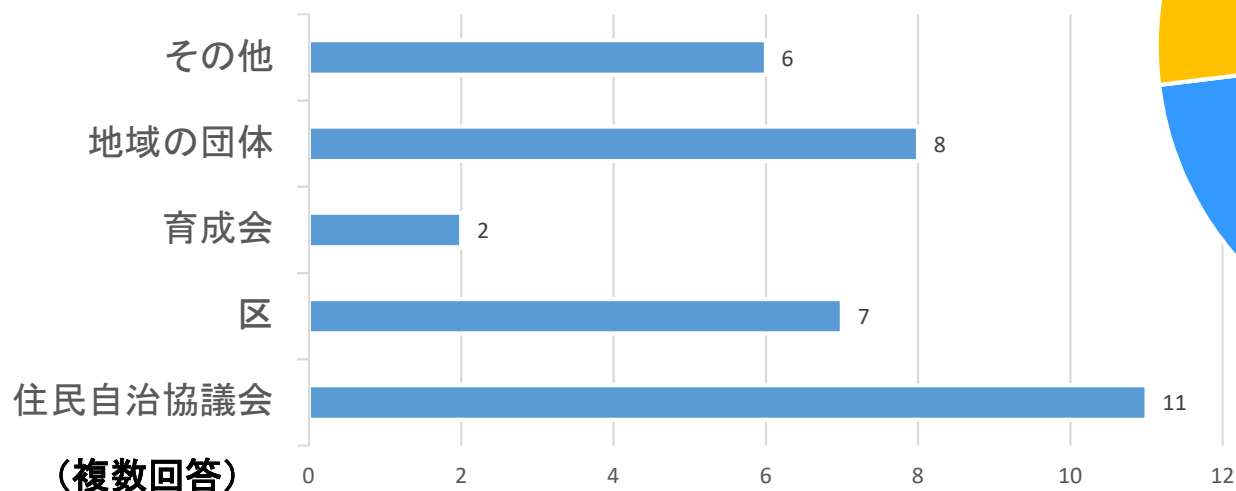
- ・緊急一時生活支援(救護施設 旭寮)
- ・実習生の受入れ(ながのコロニー)
- ・フードバンク(ななせ仲まち園)
- ・移動販売(エコーンファミリー)
- ・公民館の草刈り(ワークス上駒)
- ・地区のイベント参加(はたらくぴあっと)
- ・体操教室(富竹の里)
- ・ラジオ体操会場として場所の提供(雷鳥保育園)
- ・世代間交流事業(まきば保育園)
- ・園や子育て支援センターの開放(多数の保育園)



Q2 「地域における公益的な取組」にあたり、連携している団体等があれば、該当する項目に○をしてください。(複数回答可)また、「連携していない」を選んだ場合は、連携しにくい状況や理由等を教えてください。(N=27)

その他

- ・介護支援事業所
- ・産業医
- ・県社協
- ・近隣の小中学校、高校
- ・経営者協会
- ・信州大学教育学部



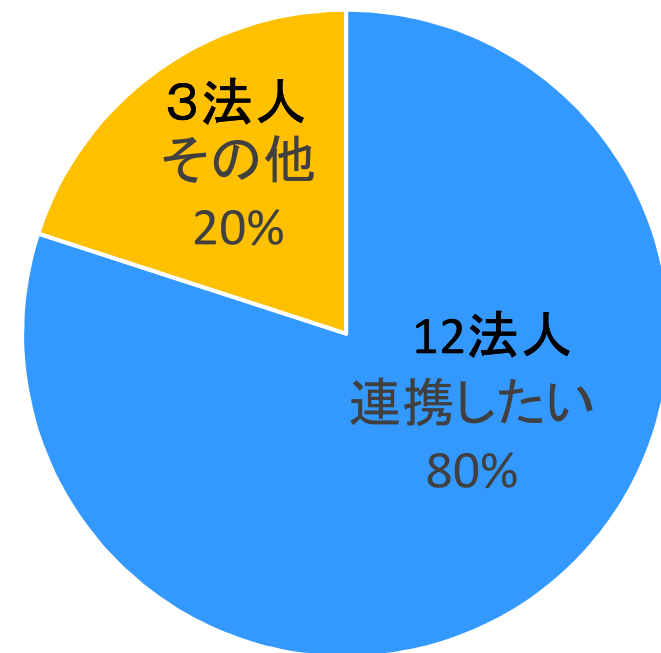
Q3 貴法人では、「地域における公益的な取組」を進めるにあたり、住民自治協議会・区・育成会等との連携に関して、どのように考えていますか。該当する項目に○をしてください。また、その理由を教えてください。(N=15)

具体的な条件

- ・依頼があれば対応したい
- ・法人が出来ることと地域で必要としていることのマッチング
- ・対象者の規模、事業内容が当施設で対応できる範囲

その他

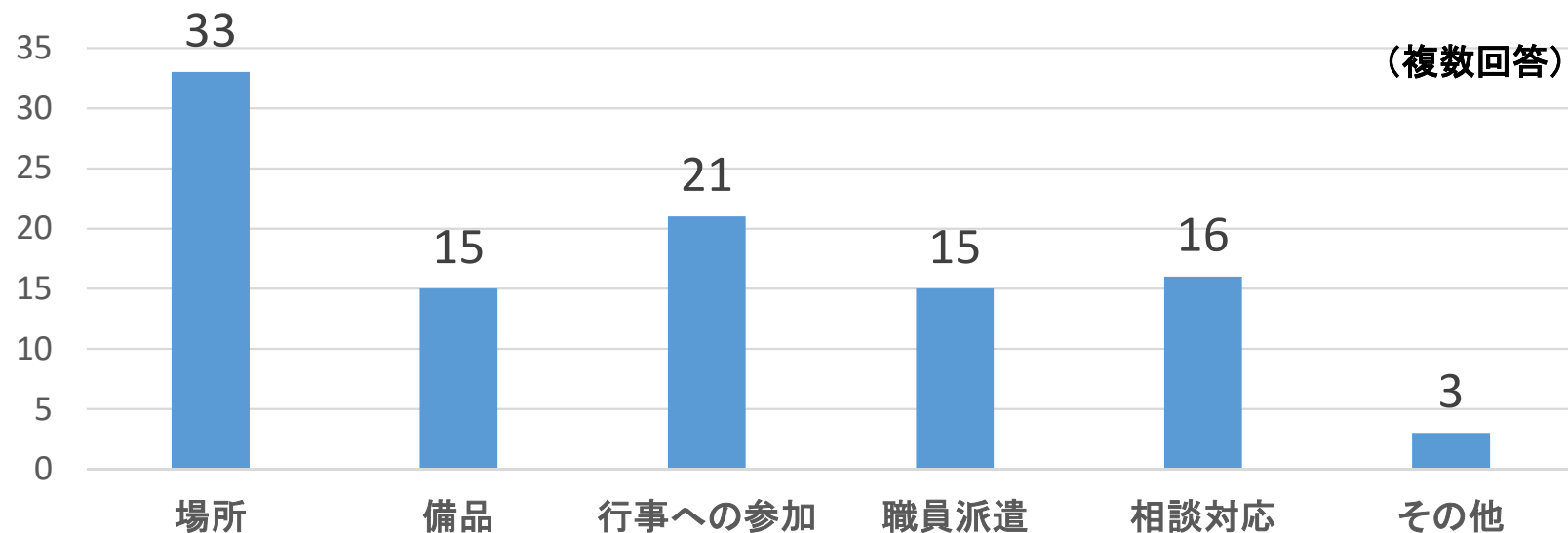
- ・地域が当協会と連携して行きたいと考えている取組があれば、考える。
- ・地域共生社会の実現に向け、日頃から顔の見える関係性が大切



Q4 貴法人が地域に提供可能な資源がありましたら、該当する項目に○をしてください。(複数回答可)

その他の回答

- ・地域子育て支援の拠点としての活動
- ・水害時、火災時の避難所として利用



Q5 現在、地域では下記のような困りごとが課題となっています。貴法人の状況について、課題ごとに該当する項目の口にしをしてください。また、「協力している」「協力可能」を選んだ場合は具体的取り組みを、「協力は難しい」を選んだ場合は理由を教えてください。 ※「協力は難しい」の理由として、コロナ(一過性)によるものは含まない。

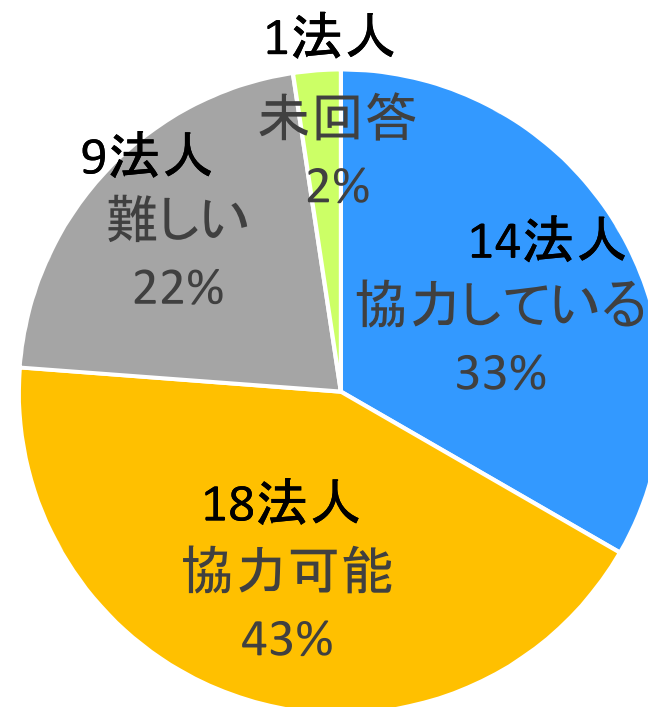
1 集いの場

- 協力している(施設名:)
- 協力可能 (施設名:)
- 協力は難しい

協力が難しい理由

- ・日中は活動しているため
- ・人員不足
- ・施設にスペースがない
- ・施設に余裕がない

施設に集いの場がないとしている法人が多い



Q5 現在、地域では下記のような困りごとが課題となっています。貴法人の状況について、課題ごとに該当する項目の口にしをしてください。また、「協力している」「協力可能」を選んだ場合は具体的取り組みを、「協力は難しい」を選んだ場合は理由を教えてください。 ※「協力は難しい」の理由として、コロナ(一過性)によるものは含まない。

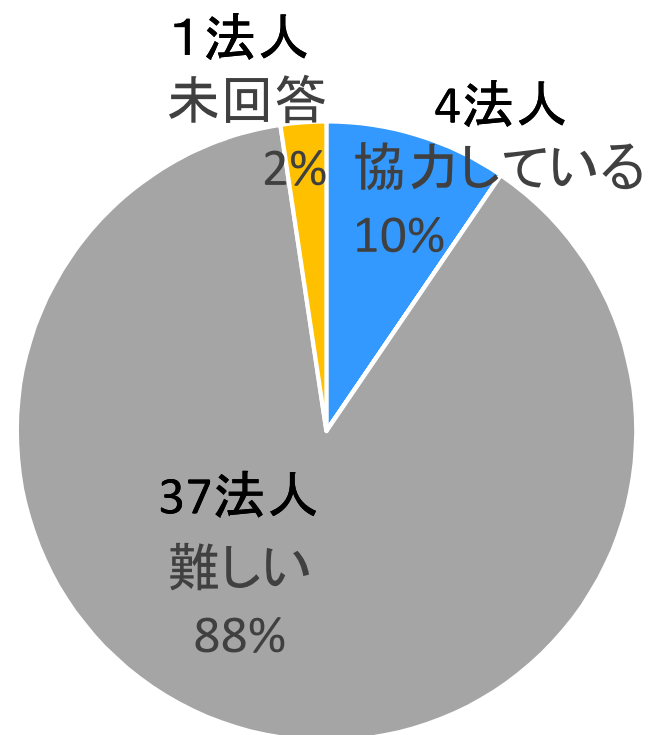
2 移動支援

- 協力している(施設名:)
- 協力可能 (施設名:)
- 協力は難しい

協力が難しい理由

- ・人員不足
- ・業務多忙
- ・車両がない
- ・バスがない

大きく、職員体制と車両が課題である



Q5 現在、地域では下記のような困りごとが課題となっています。貴法人の状況について、課題ごとに該当する項目の口にしをしてください。また、「協力している」「協力可能」を選んだ場合は具体的取り組みを、「協力は難しい」を選んだ場合は理由を教えてください。 ※「協力は難しい」の理由として、コロナ(一過性)によるものは含まない。

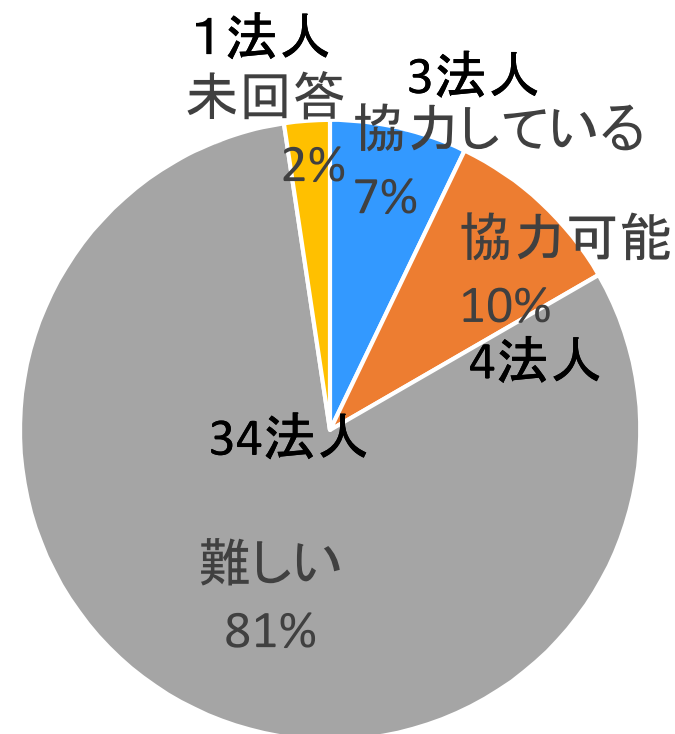
3 ゴミ出し

- 協力している(施設名:)
- 協力可能 (施設名:)
- 協力は難しい

協力が難しい理由

- ・人員不足
- ・業務多忙
- ・業務に組み入れるのが困難

ほとんどの法人が、人員不足と回答している



Q6 貴法人が地域に資源を提供する場合に課題となることは何ですか。該当する項目に○をしてください。(複数回答可)

その他の回答

- ・「地域における公益的な取組」の研修会を開催してほしい。
- ・どのような資源を提供したらいいか具体的なことが分からない。

